

チェックシート

- []: スライドの縦横比は4:3である.
- []: 論文同様, 章, 節, 項の順の階層構造を遵守している.
- []: 話の流れが整然としている.
- []: 本質的でない内容(目次, 実行環境)は避けて記述している.
- []: ページ番号がフォントサイズ18pt以上で全てのページに書かれている.
- []: 句読点の書式が揃っている.
- []: スライドのバランス/余白が適切である.
- []: タイトルのフォントサイズが適切である.
- []: 文章のフォントサイズが20ptより大きく適切である.
- []: 図中のフォントサイズが12ptより大きく適切である.
- []: 図の枠線太さが2pt以上で適切である.
- []: 図や表のキャプションのフォントサイズが適切である.
- []: 文字色が適切である.
- []: 文章表現(説明, 箇条書き, 列挙等)に明確な区別がついている.
- []: スライドタイトルの付け方が適切である.
- []: 値の表現が定量的である.
- []: 参考文献の記述が適切である.
- []: スライドと図のフォントが同一である.
- []: 図や画像の縦横比が適切である.
- []: 画像の解像度が適切である.
- []: 全ての図, 画像にキャプションがついている.
- []: キャプションの説明が適切である.
- []: 階層構造に変更できるキャプションが存在しない.
- []: グラフの要素(軸ラベル, 単位, フォントサイズ, グリッド)が揃っている.
- []: 数式の記法を遵守している.
- []: 全てのVectorやMatrix, Tensorは立体かつ太字である.
- []: 名前のついてる関数名(exp, log, sin, Sigmoid)は立体である.
- []: 独自の変数名, 関数名の割り当ては適切である.
- []: モデル図には必ず入力と出力がある.
- []: モデル図において値は枠なし, 関数は枠ありで記述されている.
- []: モデルに用いる変数や関数の詳細な定義が書いてある.
- []: 実験手順はBlock Diagram/Flow Chartで図示されている.